

救急医療情報キットの配布を始めました！

本市では、3月中旬から試験的な取り組みとして、災害時要援護者などを対象に「救急医療情報キット」を配布しています。災害時要援護者に登録している人には各地区の民生委員・児童委員を通じて配布しますので、注意事項などを確認の上、ご利用ください。また災害時要援護者に準じる人にも配布しますので、希望する人は各地区の民生委員・児童委員にご連絡ください。連絡先が分からない場合は、保健福祉政策課へお尋ねください。

救急医療情報キット

1人暮らしの高齢者などが自宅に救急車を呼んだときに、救急隊員が迅速・的確に対応できるようにするため、かかりつけ医療機関や服用薬情報、緊急連絡先などの医療情報を記入した用紙を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくものです。玄関ドアの内側と冷蔵庫の外側に専用シールを貼ることで、救急隊員にキットがあることを知らせます。

冷蔵庫と玄関のシールが目印！



救急医療情報キットの内容



①救急情報用紙

救急情報を記入し、保管容器②に入れておきます。

②保管容器

①を入れておく容器。「冷蔵庫」に入れて保管します。

③冷蔵庫用マグネットシート

キットがあることを救急隊員等に知らせるため「冷蔵庫の外側」に貼っておきます。

④玄関用シール

キットがあることを救急隊員等に知らせるため「玄関の内側」に貼っておきます。

※上記のほか説明書も同封します。

配布対象

次の(1)(2)のいずれかに該当し、本人や家族、近所の人などが医療情報の更新を確実に行うことができる人

(1)「災害時要援護者」に登録している人

災害時要援護者とは、市内に在宅で生活し、災害が起きた際に何らかの手助けが必要な人。次のいずれかに該当し、市に登録している人です(登録は希望制)。

- ①1人暮らしの高齢者または高齢者だけの世帯(65歳以上)
- ②介護保険の要介護3～5の認定を受けている人
- ③身体障害者手帳の1級または2級を保持している人
- ④療育手帳保持者で程度区分Aの人
- ⑤その他、妊婦、けが人など

(2)「災害時要援護者」に準じる人

※キットに保管する医療情報は、いつも最新のものに取り換えてください。古い情報のままだと、かえって危険な状況になることもあり、適切な処置を受けることができない恐れがあります。

※このキットは万が一の救急搬送に備えて安全・安心を確保するためのものですが、日ごろから地域で行う「見守り」のツールとしてもご活用ください。

保健福祉政策課 ☎24-1111

歴史散歩 第五六一回

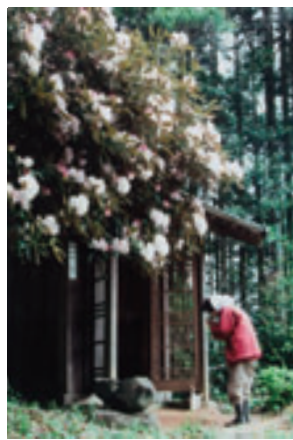
石楠花の六十九番札所

下宇戸町 撮影・文 ● 筒井隆義

明治四十二(一九〇九)年、相浦谷八十八カ所巡礼の弘法大師ゆかりの仏堂が設けられました。明治維新に際し、天皇家が天照大神の天孫以来、万世一系の由緒だとする国家神道が国是となり、それまでの神仏合祀を廃止。その反動で廃仏毀釈運動が全国に及びました。

仏教宗派の中でも、弘法大師空海が宗祖となった真言宗が仏教弾圧の目標となり、寺や石仏が壊されるなど手痛い被害を受けました。その後仏教は息を吹き返し、弘法大師信仰も復活。各地と同様に「相浦谷」と呼ばれる相浦、中里、皆瀬、大野、柚木を巡拝する四国八十八カ所ゆかりの仏堂が営まれたのです。

相浦川源流域の柚木村にも、あちこちに札所が設けられました。下宇戸の第六十九番札所は、目の下に川谷ダムを臨む標高二二〇ほどの高台にあります。春四月になると、お



堂の前にある一本の石楠花が見事な花むらをつくり、ひそかな名所となつていきます。この付近は石ヶ倉と呼ばれ、吉福、豊村、中田といった姓の人たち十二軒が農業を中心に生活しています。すぐ近くに住む豊村須眞子さん(七十歳)は「昭和二十七年に新道ができたとき、少し上の旧道沿いから現在地に六十九番札所のお堂も移した」と祖母から聞きました」と話されました。

お堂の前の石楠花も、そのとき移植したものです。移植後すでに六十年を経ており、それ以前の年数を加えるとかなりの古木です。幹の大きさは二十センチほどと大きくはありませんが、本尊の慈母観音を安置したお堂の屋根を覆うように枝を茂らせ、昨年は古道の辻を花のベールで飾っていました。

東日本大震災の被災地支援

義援金累計 1億5463万2668円 (2月29日現在)

【2月受付分】敬称略・順不同
 ▷西日本商事(株)親交会(栄町)▷西日本商事(株)ゴルフ会(栄町)▷(株)日本競輪選手会長崎支部(干尽町)▷蛭川誠司(山祇町)▷シャカイフクシホウジン・ヨウ▷(株)ask(宮田町)▷キタムラユミコ▷テレビ佐世保(上京町)▷佐世保市立商業高等学校第14回同期会一同(須田尾町)▷松本幸枝(大野町)▷社会福祉法人朋友会救護施設あじさい職員一同他(権常寺町)▷サイツヒロミ▷黒髪くりのみ幼稚園(黒髪町)

本市募集分の東日本大震災義援金は、3月31日をもって受け付けを終了しました。皆さんから寄せられました善意に心からお礼を申し上げます。本市では今後とも必要な支援を継続して行っています。

市民協働推進室 ☎24-1111

佐世保の食 12 世知原茶を使ったスイーツ



新茶が待ち遠しい季節となりました。本市の特産品「世知原茶」も間もなく新茶のシーズンを迎えますが、この「世知原茶」を使用したスイーツが販売されていることをご存知ですか。地元のお菓子屋さんとお茶屋さんが協力・連携し、カステラやもなか、焼き菓子などが製造・販売されており、どれも上品なお茶の香りが楽しめる好評です。くつろぎのひととき、お茶と併せてお楽しみください。

企業立地・観光物産振興局

☎24-1111



ことし10月25日(金)～29日(金)に、ハウステンボスをメイン会場に開催される「和牛の祭典inながさき」(第10回全国和牛能力共進会長崎県大会)は、2部門で構成されています。一つは全国の優秀な和牛を一堂に集め、改良の成果や肉質を競う大会(共進会)です。そしてもう一つは、さまざまな催し物を開催する大会イベントです。この大会イベントでは長崎和牛のパーベキューや、全国の銘柄牛の試食などが計画されており、市民の皆さんが参加して楽しめるものになっています。皆さんのご来場をお待ちしています。

農業畜産課 ☎24-1111